

施政方針に対する質疑

市長の施政方針に対する質疑

Q かすみがうら未来づくりカンパニーの事業収支の現状はどうなっているのか伺う。

(3月6日開催)

A 現在、かすみがうら未来づくりカンパニーが運営している交流センター2階のレストラン「かすみキッチン」は、昨年度大幅に集客が伸び、1万5,000人のお客様が来店され、また、交流センター1階では物販と軽食の提供を行っている「かすみマルシェ」は昨年度約8,500人のお客様にご利用いただきましたが、今年度はサイクリストの増加に伴い最終的には倍増する見通しとなっております。このような状況からかすみがうら未来づくりカンパニーの事業収支につきましては、黒字化に向けて堅調に推移しているものと考えております。



▲かすみマルシェ



▲国道6号(下稻吉)

Q スマートインターチェンジ設置の必要性について伺う。

A 高速道路へのアクセスを確保することで、各分野における効率的な物流の実現のほか、本市の魅力求めて果樹園などにより多くの誘客を促進し地域経済の活性化と親交を図るとともに、国道6号やその周辺道路の混雑緩和に寄与するものであります。

Q 市の景観づくりについて四季折々の花が楽しめる景観づくりの推進について伺う。

A 主に千代田地区の行政区や老人クラブ、女性団体、子供会などが取り組んでおります花いっぱい事業はマリーゴールド、サルビア、チューリップ、パンジーと四季折々の花がほぼ1年間咲き続けており、平成30年度の第46回花と緑の環境美化コンクールおもてなし花壇の部で東野寺地区資源保全活動組織が最高賞である県知事賞を受賞されました。現在この花いっぱい事業には主に千代田地区の27団体が参加しておりますが、これらを市内全域に広げ、そこに訪れる人、花を育てる人にも楽しんでもらえる事業を目指したいと考えております。



▲東野寺地区ちびっこ広場前の花壇



▲あじさい館で行われた有害獣被害対策講演会の様子

Q 有害鳥獣対策について、今年度拡充される中身について伺う。

A 猟友会の協力を得て、捕獲活動とあわせ、活動に必要な箱わな購入事業や、わな猟免許の取得にかかわる女性の拡充、農業者みずから被害軽減を図れるよう農地への電気柵やワイヤーメッシュ柵など有害鳥獣侵入防止にかかわる補助制度を新たに創設し、捕獲強化と農作物の被害防止に取り組んでまいります。

Q 公式キャラクターを活用したプロモーション計画について伺う。

A 平成30年度は公式マスコットキャラクターの制定、効果的な利活用のためのデザインガイドラインの作成、チラシやノベルティーの作成及び配布、啓発活動キャンペーンなど実施をしております。平成31年度につきましても、引き続き普及活動に努めるとともに、より一層の効果的な活動を展開していくため、着ぐるみの作成や商標登録の取得をはじめとした取り組みに注力し、魅力発信をプロデュースしてまいります。



▲かすみがうら市公式キャラクター
かすみがうにゃ